

梅雨の合い間に・・・北アルプスの女王 燕岳へ



【山行日】 2019年7月13日(土)～14日(日)

【交通・費用】 マイカー1台、18,900円(交通費+宿泊+温泉+バス代)

登山口周辺の駐車場が満車、ということで有明神社駐車場へ駐車させられるはめに。
そこから登山バスで30分、は良いとして片道1,200円は想定外でした。

【参加者】

CL:山口 SL:SM T、YM、Y 以上5名

【コース】

1日目:野木～有明神社駐車場～(バス)～中房登山口～合戦小屋
～燕山荘(休憩)～燕岳頂上～燕山荘泊

2日目:燕山荘～合戦小屋～中房登山口～(バス)～有明神社駐車場
～「山のたこ平」で入浴～「天満沢」で食事～野木

「山のたこ平」は入浴料500円でとても満足♫ ここでしっかりリフレッシュ☆

しかし「天満沢」のそばは期待していただけに実際との落差が大きく超がっかり★

2016年4月の残雪期、10名で燕岳一泊二日の山行でしたが2日間とも地吹雪が続き視界が利かず燕山荘までで山頂は断念しました。今回は5人でリベンジ山行の位置付けで山頂を目指しました。

山行数日前まで梅雨空が続いていましたが、前日の「てんきとくらす」の予報では山行当日の登山指数はA!即レッツゴーでした。

中房登山口の駐車場は明け方で満車。車両規制で止む無く有明山神社の駐車場にクルマを置き、登山バスで中房登山口へ。

燕山荘からの燕岳、稜線を境に雲の存在が全く違う



登山口から即急登、ここは北アルプス三大急登の一つですが、私にとってこんなに急登の連続とは理解しておりませんでした。聞くと実践では大違い、ここに来るまで知らぬが仏でした（雪山のときにはアップダウンが余りなかった感じでしたが・・・）

標高 2,500m に位置する合戦小屋では、以前の山行時に S さんがお世話になった知り合いの方にご挨拶し親交を温めていました。

その後も続く険しい急登をひたすら歩き続け、景色を見る余裕は全くありませんでしたが気持ちを奮い起こしてなんとか燕山荘に到着。合戦尾根歩行中はガスっていて周囲の景色は望めませんでしたが、燕山荘の位置する稜線に至ると稜線の西側には雲が無く、燕岳山頂及び北アルプスの山並み、更には目の前の槍ヶ岳も見渡せ思いもよらぬ素晴らしい眺めでした。

宿泊手続きを済ませ、割り当てられた部屋にザック等を置き、一休みののち山頂を目指しました。山頂へ続く稜線は美しく素晴らしい眺めで今までの疲れが一瞬で吹っ飛んだ感じでした。途中で雷鳥とイルカが歓迎のお出迎え、山並みを眺めながら山頂に到着。なんと山頂は 5 人貸し切りの状態でした。燕岳の稜線さらに槍ヶ岳がスッキリカッキリと素晴らしい眺めで大歓迎してくれているような日と時でした。

燕山荘に戻り夕食時間までの合間に、持ち寄ったワインでこの日の登頂達成を祝して乾杯。スナック菓子も出て来てビールも追加して、歓談のひと時を過ごしました。

夕食時、オーナーの赤沼さんがこの日が燕山荘では今年一番の賑わいと言っていました。また歩行中、燕山荘の中で特に感じたのは若い人々の登山者が多かったことでした。

やはり憧れの燕岳の人気はすごいですね。

下山では CL・SL さんが私のペースに合わせた歩行をしていただき、何とか念願の燕岳登頂が達成でき本当に感謝しております。皆さんお疲れ様でした。またアルプスに行きましょう。（記：Y）

